2025 年度第 4 回理事会議事録

日時：2025 年 10 月 24 日（金）　17:00～18:30
場所：中央大学後楽園キャンパス 3 号館 7 階 3712 号室、オンライン（ハイブリッド開催）
出席理事（対面）：山上（会長）、渡辺（副会長）、米沢（副会長）、黒木（庶務理事）、宮代（庶務理事）、山田（研究普及理事）、塩田（渉外理事）、田中（広報理事）、笠原（支部理事）、牧野（編集理事）、成島（研究普及理事）
出席理事（オンライン）：猿渡（副会長）、八木（国際理事）、廣津（編集理事）、塩野（会計理事）、岡村（大会理事、途中参加）、山下（大会理事）
出席監事（対面）：今堀、河東
オブザーバー（対面）：吉瀬（次期会長候補）
オブザーバー（オンライン）：古藤（東北支部長）、桑野（中部支部長、途中参加）、北條（関西支部長）
事務局（対面）：長谷
書記（対面）：伊藤勝

【定足数の確認】

山上会長を議長として、定足数の確認が行われた。現地参加の理事 11 名、オンライン参加の理事 5 名、合計 16 名の参加があり、理事会の成立が確認された。監事は現地で 2 名参加していることを確認した。

【審議事項】

A-1. 会長候補者について（会長候補者選考委員会委員長）

渡辺副会長より、次期会長候補者として吉瀬章子氏（筑波大学教授）を選出したことが報告された。会長候補の理事就任までの理事会へのオブザーバー参加および理事会資料アクセスについて承認依頼があり、承認された。

A-2. 前回理事会議事録の確認（庶務理事）

山上会長より、前回理事会議事録について意見があれば理事会終了までに指摘するよう依頼がなされた。本議案は異論なく承認された。

A-3. 2026 年春季大会の参加費について（研究理事）

成島研究理事より、2026 年春季大会の参加費についての説明と承認依頼があった。シンポジウムと発表会が一本化されることを踏まえて、企画委員会で検討した方針に従い、参加費案を決定したことが説明された。特に、非会員参加費の値上げ（早期申込で 2 万円（一般）・7 千円（学生））については、正・賛助会員の参加費 7 千円と年会費相当（14,400 円）の差をつけた上できりの良い額として算出した旨が説明された。山上会長より、本案は他学会等大勢とも同調した内容になっていることが補足された。本件について以下の議論があり、本議案は原案の通り承認された。

- ✓ 黒木庶務理事から、OR セミナーの正会員非会員価格差は 1 万 5 千円であり、価格差を付ける理由が同様なのであれば、同じ価格差のほうが良いのではないかと質問があった。成島研究理事より、企業参加者の決裁基準額が切りよく 2 万円である場合に配慮したことや、他学会を参考にしたことが説明された。
- ✓ 黒木庶務理事より、この値上げによって学会収支は黒字となることが予想されるため、その使途についての議論が来年度以降必要となる旨の意見があった。山上会長から学会の収支が良くなることに関連して――今後議案提出されるコンペ開催ではチュートリアルも行うのに参加費を無料とする予定だが、OR セミナーは高額だということに不満を抱かれるかもしれない、公益法人としてチュートリアル的なセミナーは無料で提供するといったお金の使い方もある、次期会長のときに考えてみてほしいという私見が示された。
- ✓ 山上会長から、非会員の企業参加者に入会特典を検討しても良いと意見があり、研究普及委員会と庶務幹事会で素案を作るよう指示があった。黒木庶務理事から、過去の OR セミナー特典での入会を引例し、会員継続効果が限定的な印象で、煩雑な事務は避けたいとの意見が述べられ、今回の非会員の値上げによって、賛助会員への勧誘に力を入れる方針が考えられると意見があった。
- ✓ 今堀監事から（一会員の意見として）、非会員のまま発表する学生や、発表しない学生参加者も一定数いることを踏まえて、非会員の学生参加費値上げの影響について質問があった。成島研究理事より、学会参加費は大学から補助できる場合が多いと認識しており、そこから参加者を学生会員・正会員に誘導したいが効果があるかは未知であると返答があった。田中広報理事より、参加費を取らない発表会に人が流れる可能性が言及された。牧野編集理事より、学生参加者の今後の動向について統計を取って判断することが望ましいと意見があった。

A-4. 3-4-3 研究発表会運営規程の改訂について（研究理事）

成島研究理事より、議案 A-3 と合わせて 3-4-3 研究発表会運営規程第 9 条の改訂（削除）について承認依頼があった。

田中広報理事より、登壇料とは何かが将来わからなくならないように、第 9 条の文言

の変更にとどめておいたほうがよいのではないかという意見があった。山田研究理事より、規程の下にある細則と細則別紙に該当する文言を付け加えることで対応可能である旨が返答された。本議案は、承認された。

A-5. 2026 年度秋季大会実行委員長および開催地の件（研究理事）

成島研究理事より、2026 年度秋季大会実行委員長および開催地（京都大学吉田キャンパス）の提案と承認依頼があり、承認された。

A-6. 職員就業規程改訂の件（庶務理事）

黒木庶務理事より、事務局のフレックスタイム制導入および職員定年延長について承認依頼があった。山上会長から、民間企業で 65 歳までの雇用が標準になっている中での定年の必要性や定年延長審査の合理性について質問があった。定年という正当な退職事由を維持することの重要性や、毎年審査することの妥当性に関する肯定的な意見、現任者への配慮、有期雇用を前提とした場合の規程類の大幅改訂に関する懸念などが共有された。本議案は承認された。

A-7. 後任事務局長決定までの進め方の件（庶務理事）

黒木庶務理事より、後任事務局長決定までの進め方について承認依頼があり、承認された。また、非常勤職員採用の審査にあたり、庶務理事以外の選考委員 1 名の選出の依頼があり、渡辺副会長が選出された。

A-8. 役員候補者不足への対応及び無任所理事の会務定義と選出方法について（庶務理事）

黒木庶務理事より、役員候補者不足への対応及び無任所理事の会務定義と選出方法について、無任所理事の会務定義を理事会で定めた後に当該理事を選出するという手順の提案と承認依頼があった。

山上会長から今回の無任所理事はどうなるのかについて質問があり、黒木庶務理事から、渉外理事と国際理事を併合するにあたり無任所理事を最大 2 名設置できるようになると説明があった。渡辺副会長より、負担が集中している理事の会務整理を担当できる無任所理事の必要性が述べられた。黒木庶務理事から、年度途中であっても、理事会で会務を規定して推薦し、臨時総会で認めていただくことにより無任所理事を設置できるよう、今回の議案を提案している旨が説明された。本議案は承認された。

A-9. 2026-2027 年度役員候補者選出日程の件（庶務理事）

黒木庶務理事より、2026-2027 年度役員候補者選出日程についての提案と承認依頼があった。

田中広報理事より、今年度に無任所理事を設置する場合の期限について質問があり、

黒木庶務理事から、本理事会で臨時上程すれば通常の推薦期間に間に合う旨が述べられた。田中広報理事より、広報理事の会務（Web システム運用とコンテンツ制作）の分散を検討する案が示された。猿渡副会長より、理事が担当する業務と委員会で対応できる業務の切り分けなどを、理事会で審議を進める必要がある旨が述べられた。山上会長より、来年度は新体制となることを踏まえて、原案で進めた上で状況判断することが望ましいと述べられた。本議案は、承認された。

A-10. 会務運営の効率化と継続性向上のための課題管理ツール導入について（庶務理事）

黒木庶務理事より、課題管理ツール導入についての提案と承認依頼があり、承認された。

A-11. 会員管理の件（庶務理事）

黒木庶務理事より、2025 年 9 月末日までの入会について承認依頼があり、承認された。あわせて、退会や会員数表、1 年 7 か月滞納者、7 か月滞納者数、冊子体機関誌購読料未納者に対する送付停止措置の執行について報告があった。

【報告事項】

B-1. 2025 年度前半代表理事職務執行状況報告（代表理事）

2025 年度前半における代表理事職務執行状況報告が報告された。

B-2. 2025 年度第 2Q 収支の件（会計理事）

2025 年度第 2Q 収支は順調である旨が報告された。

B-3. 2026 年度予算作成における次年度変更依頼受付の件（会計理事）

2026 年度予算作成について、今年度と異なる予算使途があれば、事務局に連絡するよう依頼があった。

B-4. 2025 年秋季シンポジウムにおける欠席者への対応について（研究理事）

2025 年秋季シンポジウムにおいて悪天候により多数の欠席者が出たことについて、返金対応しない方針が報告された。

B-5. 2026 年春季大会の予算案と概要について（研究理事）

2026 年春季大会の予算案と概要が報告された。

B-6. 細則 4-4-1 研究発表会運営要綱改訂の件（研究理事）

細則 4-4-1 研究発表会運営要綱を改訂およびその内容が報告された。

B-7. 第 2 回 OR セミナー決算の件（普及理事）

第 2 回 OR セミナー決算について報告がなされた。

B-8. 渉外会務の国際会務への統合に係る名称について（庶務理事）

国際会務に統合した渉外会務について、会務名を「渉外」とすることが報告された。

B-9. 2025 年度第 5 回理事会議事予定の件（庶務理事）

次回理事会議事予定ならびに議案提出スケジュールについて報告がなされた。

以上

書記：伊藤　勝

公益社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会
2025 年度第 4 回理事会
議事録署名人

議長（会長）	代表理事	山上　伸
（副会長）	代表理事	猿渡　康文
（副会長）	代表理事	渡辺　隆裕
（副会長）	代表理事	米沢　隆
	監事	河東　晴子
	監事	今堀　慎治